

# 無所属で、いちからのスタート

# 衆議院議員 もとむら賢太郎

けんたろう

もとむら賢太郎、働きます

登壇時間 **1768分!**

本会議登壇 **5回**

委員会質疑 **62回** ※1期目からの累計  
(平成30年5月末時点)



もとむら賢太郎から皆様へ 無所属のご挨拶  
動画メッセージは、ホームページとFacebookで公開中。  
[もとむら賢太郎]で検索してください。



**日本にカジノは要らない!**

カジノなしの観光戦略を衆議院本会議で提案

日本には、四季があり、各地に独自の文化・伝統が根付いています。そうした我が国の魅力を最大限に活かしていくことこそ、観光立国において重視すべきことです。

アベノミクスによって格差が広がり、非正規雇用率、子どもの貧困率も高い。カジノを進める前に、こうした現状に手を差し伸べ、普通に暮らす人が豊かになっていく社会を目指すことこそが政治の役割だと指摘し、質問を終わりにします。

(平成30年5月22日 衆議院本会議にて  
カジノ法案に対する代表質問：総理入り)

もとむら賢太郎は、5月7日の国民民主党結党に参加せず、今後は無所属で活動する覚悟を決めました。自民党1強では、庶民の生活は良くなりません。穏やかな保守からリベラルまで集う野党再結集による健全な2大政党制としていくことが必要だという思いからです。時間はかかるかもしれませんが、その実現のため、野党間の架け橋となっていきたい。そして、引き続き、地元・相模原のために、子や孫の世代に誇れる日本を作るために尽力してまいります。

無所属になって、「国会での活動は大丈夫?」とご心配のお声をいただいております。もとむら賢太郎は無所属議員で作られる衆議院内の会派・無所属の会に所属し、本会議にもすでに2回登壇。今まで以上に国会活動にもしっかりと取り組みます。

## もとむら賢太郎 プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議選に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。平成21年衆議院議員初当選。平成24年総選挙で惜敗。平成26年12月衆議院議員再選。民進党国対副委員長、党神奈川県連代表、衆議院文部科学委員会理事、国土交通委員会理事、議院運営委員会理事などを歴任。平成29年10月3期目当選。希望の党副幹事長、党国民運動委員長、党国会対策役員を務める。平成30年5月、国民民主党の結成に伴い、無所属議員となる。

もとむら賢太郎事務所 〒252-0332相模原市南区西大沼2-52-13 TEL : 042-851-6152 FAX : 042-851-6162 メール motomura@k-motomura.jp

# もとむら賢太郎、3期目の活動報告と今国会について

今国会は、「働き方改革関連法案」と「IR整備法案（カジノ法案）」が最大の論点。また、新たな事実が次々に発覚する森友・加計学園問題も引き続き審議されています。

「働き方改革関連法案」は8本の法案が束ねられた結果、良い内容と悪い内容が混在してしまっています。同一労働同一賃金や長時間労働規制は賛成しますが、過労死促進の懸念があり、「定額働かせ放題」ともいえる高度プロフェッショナル制度には賛成できません。残念ながら5月31日に衆議院本会議で可決されました。6月4日からは「良識の府」と呼ばれる参議院で議論が行われています。

そして、5月22日から審議入りしたいいわゆるカジノ法案。もとむら賢太郎は、無所属の会を代表して安倍総理、石井担当大臣らに質問をさせていただきました。アジアはすでにカジノ飽和状態であるにもかかわらず、なぜ日本にカジノが必要なのか？ギャンブル依存症の問題、治安の問題など様々な懸念が解決されるよう丁寧な議論が求められます。カジノ法案を今国会で成立させるために与党は国会の会期延長（6月20日が本来の会期末）を検討しているようですが、急ぐ必要はないのではないのでしょうか。

地元・相模原の課題に  
取り組んでいます



衆議院国土交通委員会などで、地元の課題を取り上げています。その一部をご紹介します。

## 境川の整備

ゲリラ豪雨が増える中、東京都区域に比べ、神奈川県区域の整備が遅れています。国交省に積極的な支援や助言を求めました。



## 国道16号自転車道

事故の減少など効果が表れている一方で、道路沿いの店舗の客数減や、障害物の影響など地元の声を国交省に伝えるとともに、全国へ自転車道を広げていく決意を大臣に確認。



大島理森衆議院議長団として、平昌五輪の開かれる韓国へ。日韓議会未来対話に出席し、忌憚ない意見交換を行いました。



無所属議員で構成される「無所属の会」会派に入り、本会議場での席は1番前になりました。



県議会議員時代からライフワークのひとつである、拉致問題。米朝首脳会談での前進が期待されるものの、情勢は見通せない状態です。被害者のご家族との再会を！



## 第3回 民権かながわ「私が“つくる”憲法9条」

日時：8月19日(日)16時～

※受付開始：15時30分～

会場：TKPスター貸会議室 川崎駅前  
カンファレンスルーム4A

神奈川県川崎市川崎区駅前本町5-2大星川崎ビル 4F

※京急川崎駅 中央口 徒歩3分、JR川崎駅 中央東口 徒歩3分

会費：無料(会員)、500円(非会員)

定員80名  
(先着順)



今、「憲法」が注目され、様々な議論が巻き起こっています。特に注目される憲法9条について、参加者全員で考え、「理想の憲法9条」を作ってみませんか？ファシリテーターは民権かながわ幹事の堀潤(8bitNews,元NHKアナウンサー)が務めます！

参加希望の方は、右のQRコードからお申込みいただくか、①氏名 ②住所 ③連絡先(電話番号,メールアドレス)をFAX.03-3508-3606またはminken.kanagawa@gmail.comまでお知らせください。

